歩み編さんだより

令和６年４月
Vol. 20
『和泊町の歩み』編さん事務局発行

『和泊町の歩み』執筆者
リレーメッセージ

和泊町商工・観光業の歴史を紐解く（ひもと）

町制施行後の和泊町編（商工観光部門）執筆者

川畑（かわばた）　裕一（ゆういち）氏（和泊町副町長）

新しい町誌『和泊町の歩み』編さんに係る原稿執筆依頼を受け，深く考えることのない性格上,引き受けはしたものの,いざ執筆となると商工業に関する資料はほとんどなく,題材収集に大変苦労しました。

特に商工業は,民間事業者が主体となり振興発展してきたこともあり,役場内には資料もほとんどありませんでした。唯一,商業に関しては昭和61年に初代商工会長の故・山田三十茂氏によって発刊された『わどまり商工誌』を参考として記述いたしました。また鉱工業については,分蜜製造業・酒造業・食品加工業・コンクリート製造業・砂採取業・砕石業などを中心に,各事業所や個々のお店を訪問しながら,資料収集や聞き取り調査を実施し,さらに各字区長さんや金融機関へのアンケート調査も行い,何とか題材を集めて大まかな内容は執筆できました。

執筆にあたり,多くの商工・観光業者をはじめ関係者にご協力いただき感謝申し上げるとともに,参考資料としました商工誌のタイトル「先人に学び新たな歴史を刻むために」のように,『和泊町の歩み』が町民のみなさまの愛読書となれば幸いです。

町制施行80周年記念事業
令和６年５月末に新町誌『和泊町の歩み』誕生

令和３年度から本格スタートした新町誌『和泊町の歩み』編さん事業は本町町制施行８０周年を記念した一大文化事業であり，３年余りの年月をかけて取り組んできました。刊行予定は５月末。多くの方々に手に取っていただけることを願っております。

現町誌歴史編を全面改訂
最新研究成果を反映し歴史を深掘り

町制施行後の和泊町編を収録
町づくり80年の歩みを振り返る

自然編はオールカラー
豊富な資料･画像で分かりやすく

掲載写真ちょっと紹介

（右写真）昭和３０年代前半に民俗写真家・芳賀日出夫氏が撮影した後蘭田袋でのイイタバ風景。
（上写真）沖永良部空港開港の様子。新たな時代の幕開けに多くの町民が立ち合った。

『和泊町の歩み』編さん室（事務局）
〒891－9112
大島郡和泊町和泊 591 番地
町立図書館 １階 郷土資料室内
TEL：0997－92－3690（役場内線７５０）
担当：木場浅葱（庶務）先田光演（執筆編集員）
甲恵子（事務・編集） 市來美穂（編集）

みへでぃるど

歩み編さんにあたり，多くの町民のみなさまより貴重な写真･文書等を提供いただいたほか，原稿執筆に係る各種取材，資料提供，問い合わせ等に対応いただきましたことに改めて感謝申し上げます。町民のみなさまとともに創り上げた新町誌です。本当にありがとうございました。